

学校応援団だより

～篠崎第四小学校学校応援団～

「江戸川区学校応援団」は「子どもたちのために役立ちたい」という思いをもっている保護者や地域の方々が、学校の希望することを応援するしくみです。

地域・保護者・家庭が連携し、学校を取り囲む地域全体で子どもを見守り、育てていこうとする活動が「学校応援団」です。

篠崎第四小学校

学校応援団のスローガン

「篠四小の子どもたちのために」

～できるときに

できる人が

できることを～

篠崎第四小学校「学校応援団」の内容及び活動（一部）

- ◎篠四おはなし隊（読み聞かせボランティア）
- ◎ブックママ（図書室整備ボランティア）
- ◎学習ボランティア（校外学習等）
- ◎花壇の整備
- ◎朝のラジオ体操（夏季休業中）
- ◎イエローリボンパトロール（朝の旗振り）
- ◎安心安全パトロール（月1回）



◇活動紹介

★しのよんおはなし隊（読み聞かせボランティア）

①読み聞かせ活動

読書期間中（火・水・金）の朝自習の時間に各教室で読み聞かせを行っています。

②大きなおはなし会

各学年、年1回、おはなし隊のみなさんが図書センターで学年ごと1時間たっぷり使い、聞くだけでなく。見ても楽しい内容の読み聞かせです。保護者も自由に観覧できます。1学期は、7月3日に、6年生（3時間目）5年生（4時間目）に行い大盛況でした。

③「やぎさん下ゆうびん」の発行

しのよんおはなし隊が発行する新聞です。おすすめの本などを紹介してくれます。

④鹿骨図書館での読み聞かせ

年3回ほど、鹿骨図書館で行っている「土曜おはなし会」の、お手伝いをしています。

⑤現在、おはなし隊のTシャツを作成中です。

★ブックマム（図書センター整備活動ボランティア）

子どもたちが通いたくなる図書室・季節を感じ、つい本を手に取りたくなる図書センターを目ざし、毎週火曜日と水曜日に活動しています。

書架点検、本の整理・修理・新刊図書の紹介・季節の掲示・図書センターの清掃などに働いてくれています。おかげで、休み時間に読書に訪れる子どもたちが急増しました。

夏休み期間には、図書センターの全蔵書確認作業を職員と一緒に行っていただきました。

◇学校長より

篠崎第四小学校は、「篠四小の子どもたちのために」を大切にして、学校・家庭・地域が一体となり、地域ぐるみで子どもを育てる態勢を整備してまいりました。

今年度も「学校応援団」のご協力・ご支援をいただきながら、これまでの取り組みをより充実、発展させてまいりたいと思います。

子どもたちの豊かな「育ち」と確かな「学び」を目指すとともに、本校の「共育・協働」をさらに進めていきます。

学校長 田原 秀三

◇学校応援団長より

篠崎第四小学校も、「学校応援団」が発足して一年がたちました。

まだまだ学校や子どもたちに、どのようなことをしてあげられるのか、応援団にかかわる人たちと考えながら活動しているところです。

その中でも、「しのよんおはなし隊」や「ブックマム」の皆さんを中心に活動していただいております。

今後も、「篠四小の子どもたちのために！」を合い言葉に、できるときに、できる人が、できることを、保護者と地域の皆様と協力して、様々な活動をしていきたいと思っております。

学校応援団長 風間 春彦